

ものづくりでは、日々のプログラムや毎月のレクリエーションに使うための道具や、外来棟に展示する季節の作品を作っています。展示作品では、マーブル染めやスタッピングなどの技法を使って制作し、**手芸**や木作業を行う**椎葉組**のプログラムとコラボしています。

来院される機会がありましたら、病院正面玄関から見えますので是非ご覧ください。入れ替えのため、展示されていない場合もあります。ご了承ください。



ふだ会の様子

3層になっています。



ダンボールやマグネットを挟んでホワイトボードに貼ることが出来る大きなトランプを作り、「ふだ会」のプログラムで使用しています。

離れた席からでも見やすくすることで、適度な距離を保ちながらゲームを楽しむことができます。



こいのぼい



マーブル染めで鯉のウロコを1枚1枚染めました。そのウロコを、立体的になるように貼りつけています。



洗濯のりにアクリル絵の具を溶かして染料を作ります。

中に針金を通すことで風になびいている姿を再現しました。「椎葉組」のプログラムで組み立てました。



新緑と小鳥たち



緑色のお花紙で青々とした葉っぱを表現しました。

色味の違う緑を混ぜることで、立体感を出しました。



「手芸」のプログラムで作ったフェルトの小鳥が、飛んでいます。

あじさい

小さく切った色画用紙を折り、端を切ったら、あじさいの小花ができます。

枕のような土台を作り、貼っていきます。

「手芸」のプログラムで作った、かたつむりがいます。



感染対策をしながら、プログラムを実施しています。

